

特定非営利活動法人 日本放射線腫瘍学研究機構 総会・研究会

日時:2014年7月26日(土) 10:00~17:00

場所:国立がん研究センター 国際研究交流会館

プログラム

部位別専門委員会の検討(10:00~12:00)

(開始時間は各部位別委員会により異なる。委員と希望者のみ参加。)

脳・神経腫瘍委員会	(10:30~)	悪性リンパ腫・血液腫瘍委員会	(10:00~)
肺・縦隔腫瘍委員会	(10:30~)	消化器腫瘍委員会	(10:30~)
泌尿器腫瘍委員会	(10:00~)	婦人科腫瘍委員会	(10:00~)
頭頸部腫瘍委員会	(10:30~)	小児腫瘍委員会	開催なし
乳腺腫瘍委員会	(10:00~)	緩和医療委員会	(10:30~)

昼休憩(12:00~13:00)

(理事会 12:00~13:00)

2014年度JROSG総会(13:00~13:30)

審議事項

- 1) 2013年度庶務報告
- 2) 2013年度事業報告
- 3) 2013年度収支報告
- 4) 2014年度事業計画
- 5) 2014年度予算書
- 6) 各委員会報告
(部位別専門委員会各グループの報告は16:45以降)
- 7) その他

特別講演(13:30~14:30)

演題 : 臨床試験グループの協調と効率的な治療開発の推進

講師 : 中村 健一((独)国立がん研究センター 多施設臨床試験支援センター 研究推進室長)

臨床試験進捗状況(14:30~15:30)

ドラフト審査中

- 1) JROSG 13-1 転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射を併用した低線量全脳照射:多施設共同第II相臨床試験

(研究代表者:青山 英史)

プロトコール承認され症例集積中

- 2) JROSG 10-1 中枢性(縦隔・肺門側)に存在するIA期非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線照射 第I相試験

(研究代表者:木村 智樹)

- 3) JROSG 10-2 肛門扁平上皮癌に対する5FU+MMC同時併用化学放射線療法 of 臨床第II相試験

(研究代表者:唐澤 克之)

- 4) JROSG 10-3 late T2およびearly T3 NOM0声門癌に対するS-1併用化学放射線療法の効果と安全性に関する研究(無対照臨床第II相試験)
(研究代表者:兼平 千裕)
- 5) JROSG 10-4 子宮頸癌の放射線治療予後予測因子としてのバイオマーカー(ApoC-II)の再現性評価に関する多施設共同前向き試験
(研究代表者:播磨 洋子)
- 6) JROSG 11-1 腎癌骨転移に対する放射線治療とゾレドロン酸併用療法の臨床第II相試験
(研究代表者:原田 英幸)
- 7) JROSG 12-1 頸部食道癌に対する強度変調放射線治療(IMRT: Intensity Modulated Radiation Therapy)を用いた化学放射線療法の多施設共同第II相臨床試験
(研究代表者:西村 恭昌)
- 8) JROSG 12-2 日本人の頭頸部癌患者におけるCetuximabを含む治療の観察研究
(研究代表者:古平 毅, 藤井 博文)

症例集積終了、経過観察中

- 9) JROSG 05-5 乳房温存を希望する非浸潤性乳管癌(DCIS)高リスク群に対する乳房温存療法術後照射に関する前向き臨床試験
(研究代表者:鹿間 直人)

休憩(15:30~15:40)

臨床試験案、調査研究案の検討(3~5テーマについて検討)(15:40~16:45)

部位別専門委員会各グループの報告(16:45~17:00)

各グループ長より